

■ 各エリア自立支援協議会と各部会の活動状況

世田谷エリア自立支援協議会

世田谷エリアでは、「世田谷エリアの地域性を捉える」「相談支援を通じて地域課題を共有する」の2点を26年度の方針とし、地域課題の把握から取り組みをはじめました。

地区社会福祉協議会を含む多彩なメンバーによる運営会議を設置し、毎月意見交換を行ってお互いの仕事内容や課題等について共有するほか、年2回（9月・2月）開催予定のエリア全体企画について検討しています。

《エリア全体企画》

日時 平成26年9月24日（水）
午後6時30分～8時30分

テーマ こんなときなにができる？
世田谷地域で私たちにできることを一緒に考えてみませんか？

会場 世田谷区役所第3庁舎
3階ブライツホール

事業者や民生委員の方々と一緒に、まちなかで見かける障害のある方への手助け等について考えます。

北沢エリア自立支援協議会

北沢エリア自立支援協議会は、地域の課題（障害に関する困りごと）を解決（まずは北沢地域で考えるため）に向けた事例検討やグループでの話し合いを行いネットワークづくりを行ってきました。今年度も地域のニーズ（困りごとや知恵出し合い）を共有し整理していきたいと思っています。

6月に行われた鈴木敏彦先生の講義では、北沢地域障害者相談支援センターと協力し、「自立支援協議会と相談支援」について話しがあり自立支援協議会の機能や相談支援への仕組みを学ぶ場を設けました。

参加して下さった方は医療・高齢・障害・教育と様々でした。困った事が相談でき、障害があってもなくても自分らしく安心して暮らせる地域、話し合いが出来る地域をみんなで作りたと思っています。

玉川エリア自立支援協議会

玉川エリアの自立支援協議会は、障害者通所施設のネットワーク「玉川支援ねっと」を母体として、玉川総合支所保健福祉課が事務局となり設立しました。現在は通所施設の他、ヘルパー事業所、相談支援事業所なども参加しています。

今年度は、玉川支援ねっとの会合に於いて事例を検討、そこから地域が抱えている課題を拾い出し検討していきたいと考えています。

5月の研修会では、駒澤大学社会学科の佐藤光正教授に、障害者の支援事例から浮かび上がってきた課題を抽出していくためのスキルアップをテーマに講義いただき、参加者には大変好評でした。

また、今年は地域包括ケアシステムの準備時期でもあります。あんしんすこやかセンターや民生委員などさまざまな分野の福祉に関する方々とも連携を取りながら、地域の障害者の支援を続けていこうと思います。

砧エリア自立支援協議会

今年度は「相談支援を学ぶ、深める」を年間テーマにし、第1回の砧エリア協議会は、「相談支援を学ぶ～計画相談を通してつながりを考えよう～」と題し、障害者（児）の方・家族の方・各事業所とのつながり、また福祉サービスへのつながり等、様々なつながりについて考えてみたいと思います。

また砧地域の様々な事業者と顔見知りになる機会として、砧地域ネットワークづくりのため、皆様のご参加をお待ちしています。現場での就業経験の浅い職員の方も是非ご参加ください。その人らしく安心して暮らせる地域づくりのためにも、支え合うつながりが広がっていくよう、生きたネットワークづくりを目指したいと思います。

日時 平成26年10月2日（木）
17:30～19:30
（受付17時）

会場 砧総合支所(成城ホール)
4階 C・D 集会室
(世田谷区成城6-2-1)

烏山エリア自立支援協議会

平成26年度のテーマは、
知的障がい者の単身生活です。
年3回連続コース
(9月・11月・3月)
参加をお待ちしています



9月2日に第1回を開催、家族、支援学校教員等、幅広い層が集まりました。「家族がいなくとも、『重度』であっても、地域でその人らしい暮らしを」「親が元気なうちから自立した生活を」などなど、今回の意見を次回深めます。

一緒に烏山地域を
耕しませんか？

自立支援協議会運営会議メンバー

- ・ニチイケアセンター烏山
- ・相談室にじのこ
- ・うるおいの里千草工芸
- ・Team shen m.a
- ・さくらハウス
- ・相談支援ここから
- ・昭和大附属烏山病院
- ・給田福祉園
- ・地域生活支援センターMOTA
- ・地域社会福祉協議会事務所
- ・烏山福祉作業所
- ・地域障害者相談支援センター
(順不同)

虐待防止・権利擁護部会

7月11日の本会において設置が承認され、虐待防止・権利擁護部会が誕生しました。

これまで、世田谷区障害者虐待防止連絡会が障害者虐待の防止等に関わる関係機関との情報交換や体制づくりに係る協議等の役割を担ってきましたが、障害者虐待の早期発見・早期対応や複雑な事例に対応するため、自立支援協議会の部会として位置付け、「連携強化」「事例検討を通じた課題整理」「学識経験者や弁護士等による専門的視点からの虐待事例の検証」「課題抽出と政策課題への転換」といった課題の解決に取り組むことになりました。

第1回の虐待防止・権利擁護部会を8月28日に開催し、部会長や運営委員、今後の取り組みテーマなどを決定しました。

地域移行部会

世田谷区自立支援協議会地域移行部会は、精神科病院に入院している方への地域移行に向けた支援のあり方や課題について検討することを目的とする専門部会です。部会には病院職員や相談支援事業者、障害福祉サービス事業者（居宅介護、通所施設等）、地域包括支援センター、区や都の保健福祉関係担当職員が参加しています。

地域移行部会では、部会を毎年4回開催し、地域移行に係る制度や仕組みの情報共有、当事者の方から地域への退院についての話を聞くことや事例共有などを行っています。参加者が意見交換を行うグループワークをプログラムに入れて、課題抽出のほか、関係機関の方々の顔の見える関係をつくっていくことも重要なことと考えています。これまでの部会の様子については、区のホームページに掲載している「地域移行通信」をご確認ください。